

事業番号	15 09 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	子どもの運動・スポーツ機会の充実事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	スポーツ課
			実施期間	S40～	E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	3-4 2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けたスポーツ振興					


1 事業の概要

事業の現状・目指す姿（予算編成時）	【現 状】
	<ul style="list-style-type: none"> 本県の児童・生徒の体力は、向上傾向にあるものの、運動する子としない子の二極化や、体育授業を除く一週間の運動時間が少ないなど、引き続き体力向上に向けた全県的な取組が課題となっている。 適切で効果的な運動部活動を実施するための指導者の資質・能力の向上が、求められている。 子どもの体力向上を図る取組として、幼児期からの運動の習慣化が、全国的に着目されている。
	【目指す姿】
	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの運動・スポーツに親しむ機会が充実することで、運動が習慣化され、子どもの体力・運動能力が向上している。 運動部活動を充実することで、本県の中高生の体力の向上や、生涯にわたってスポーツに親しむ資質を育成する。 幼児期から運動遊びに取り組むことで、体を使った遊びが好きで、屋内外で運動をする元気な子どもたちを増やす。
	【実施内容】
	<ul style="list-style-type: none"> 指導者研修、外部指導者の派遣、「長野県版運動プログラム」普及のための講習会の開催 など

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						事業コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値		達成状況	前年度繰越	0	0
1	体力合計点(小中男女)	50.4点	51.0点↗	50.4点↘	51.3点		未達成	現計予算	27,930	46,327
2	運動することが好きな子どもの割合(中学生女子)	78.7%	78.9%↗	79.1%↗	79.2%		未達成	合計(A)	27,930	46,327
3								うち一般財源	19,617	27,576
4								決算額(B)	21,563	33,056
								職員数(人)	7	7

成果指標設定理由	<ol style="list-style-type: none"> 1 本県の子どもの体力・運動能力等の状況を把握するため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における体力合計点を指標に設定 2 本県の子どもの運動やスポーツに対する関心を把握するため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における質問肢を指標に設定
----------	--

達成状況の分析	<ol style="list-style-type: none"> 1 設定した目標を下回る結果となったが、本県の子どもの体力・運動能力は3年連続で全国平均を超え、その水準を維持することができている。 2 設定した目標をわずかに下回る結果となったが、運動することが好きな子どもの割合は増加傾向にある。
---------	---

主な取組	✓ 部活動指導員の任用等を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・専門的な指導による適正な運営と教員負担軽減のため、任用等を実施 ・中学校：83校、128名 高等学校：67校、98人 	
	✓ 長野県版「運動プログラム」普及・定着事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・運動・スポーツの習慣化のきっかけを作る複数の事業を展開 ・令和元年度は要望のあった学校等への派遣を17会場（11市町村）で実施 	
	✓ オリンピック・パラリンピック教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・オリ・パラを題材として、スポーツの価値及び共生などへの理解を深める事業を展開 ・令和元年度は推進校を10校指定して実施 	

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・全国体力・運動能力等調査では、運動を好きな子どもの割合が高い一方で、運動時間の少ない子どもの割合は依然として全国平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校体育授業の改善をはじめ、長野県版運動プログラム普及・定着の促進や、中学生期の運動機会の確保及び活動の充実を図るために、運動部活動支援事業等の活用を推進する。

事業番号 15 09 01 細事業一覧（令和元年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	子どもの運動・スポーツ機会の充実事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	スポーツ課
-----	---------------------	----	----------	-----	-------

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
1	学校体育指導充実事業費		3,331 千円	2,816 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	オリンピック・パラリンピック教育推進事業	直接	本県オリ・パラ推進校にて、スポーツの価値や共生などへの理解を深めるための体験会や講演会を実施した。また、その実践を県内の公立校へ発信し、当教育の普及を図った。（推進校10校）	
2	学校体育実技指導協力者派遣事業	直接	実技指導の堪能な指導者を小・中学校に派遣することで、体育授業の充実を図った。（派遣校数：66校）	
3	小・中、学校体育・スポーツ研究協議会	直接	小中学校全体育主任等を対象とした体育科経営に関するマネジメント能力及び授業力の向上を図るため、研修を開催した。（参加者数：539人）	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
2	運動部活動改革事業費		17,145 千円	29,448 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	部活動指導員任用事業費補助金	補助金	中学校部活動の専門的な指導による適正な運営と教員負担軽減のため、部活動指導員を任用する市町村に補助。（任用実績：33市町村、83校、128名）	
2	外部人材による高等学校運動部活動支援事業	直接	高等学校の運動部活動に、専門的な技術指導力を有する外部指導者を派遣し、地域社会との連携を深めるとともに、運動部活動の充実と活性化。（実績：67校、98人）	
3	運動部活動支援事業	直接	運動部活動指導者を対象とした研修会の開催、アスレチック・トレーナーやトップアスリート等の指導者の派遣を実施。（研修回数：1回、派遣人数：7人）	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
3	長野県版「運動プログラム」普及定着事業費		1,087 千円	792 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	総合型指導者による実技指導	直接	長野県版運動プログラムの定着を図るため、総合型地域スポーツクラブの指導者を養成する研修講座を行うとともに、総合型地域スポーツクラブの指導者を幼保小に派遣した。（派遣：5市村）	
2	「体づくり運動」実技講習会事業	直接	本県の小中学校の課題の体力・運動能力の向上を目指し、専門的に研究を行っている講師を学校に派遣し、授業での活用や一校一運動の充実を図った。（講習会開催数：9回）	
3	キッズ運動遊びどこでもゼミナール	直接	長野県版運動プログラムの運動遊びの普及を図るため、幼保小の教職員、地域指導者、保護者を対象にした出前ゼミナールを開催。（ゼミナール開催数：8回）	